

「2023年度韓国・延世大学スプリングスクール派遣報告書」

京都大学法学部1年 村松 智聡

①学習成果

まず、私は海外の渡航経験がなかったので、韓国の街（まだちゃんとは読めない韓国語の看板のあふれる街）を歩いたり、延世大学に通ったり、観光に行ったりするなど、「日本とは違う」ことを体感できたのが大きかった。それを体感したことで、自分の中で、日本の中での生活という固定化されていた世界が広がり、より他の世界を想像できるようになった。

また、自分の内部の変化として、「学んだことを伝えたい」という思いが非常に強くなった。今までは、受動的な「学びたい」だったが、次の項目で詳細を述べるような経験をしたこと、人と出会ったことで、この韓国派遣で学んだことや、気持ちを伝えたり、自分で学んだことをもっといろいろな人に知ってもらいたいと思うようになった。

次の海外留学については、スプリングスクールで新しい言語を学ぶのは楽しかったが、聴講や Kam 先生の授業はもっと面白かったと感じた。次に留学に行くのであれば、語学留学ではなく、法律や国際関係について学びに行きたいと考えるようになった。

②海外での経験

一番経験になったのは、延世大学の企画する言語交換でパートナーになった子や、セミナーでディスカッションに参加してくれた人と縁ができ、会って話したことだ。英語で、自分が勉強してきた在日朝鮮人の問題についてや、自分の将来について話し、相手の話を聞いたこと、国籍も話す言葉も違うけれど、同じような志を持っている人がいるということが非常に自分の刺激になった。

言語交換でパートナーになった子は、政治学を専攻しており、将来的に政治家になることを考えている子で、会って3回ほど話した。彼女の将来設計は具体的であり、同世代の人間としてとても良い刺激となった。また、日本と韓国の歴史的背景のある問題について互いの意見を交換するなど、非常に意義深い時間を過ごせた。

ディスカッションに参加してくれた人は、経済学部だが将来はアメリカのロースクールに進学することを志す人で、南北融和の学生グループに所属する人だった。私の今回の韓国派遣で目標にしていたのが、「在日朝鮮人の問題について伝える」ことだったので、彼女とは感心分野が似ていることもあり、多くの情報を交換し、様々な話をした。彼女は在日朝鮮人の問題、とりわけ朝鮮学校のことについてあまり知らなかった一方で、私も韓国にいる脱北者の存在を知らなかったので、互いに新たなことを知れた素晴らしい時間を過ごせた。

他にも、スプリングスクールで同じクラスだった中国や台湾やインドネシア、スウェーデンの人たちと休み時間にお喋りしたり、お昼を食べたりできたのも国際交流の良い経験となった。自分の英語力をもっと高めたいと強く思うようになった。

③プログラム内容

スプリングスクール（語学の勉強）は面白かった。渡航前はゼロに近かった韓国語力も、3週間でだいぶスムーズに読み話すことができるようになった。今後も折角習ったことを忘れないようにし、また自分でも勉強して語学力を高めていきたい。

他のプログラムでは、セミナーが一番面白かった。プレゼンでは、どのような言葉選びをするか、3分間で何を伝えるか何度も考え直し、工夫したこともやりがいがあった。ディスカッションでは、相手の言っていることを理解したり、自分の言いたいことをしっかりと伝えることの難しさを感じた。しかし、議論のしがいのあるテーマについて、互いの意見や知っていることを交換する時間はとても有意義で楽しいものだった。

④進路への影響

韓国で出会った二人はどちらも志のある素晴らしい人で、自分自身を顧みて、将来のことを考える良い機会を与えてくれた。今までは法曹に進むか国際政治系に進むか悩んでいたが、二人と会話しているうちに、法曹に進みたいという自分の意志が固まってきた。交換留学は院進のことを考えると難しいかもしれないが、海外大学院など、海外で学ぶ様々な選択肢を視野に入れて考えたいと思った。

⑤韓国語で一言

안녕하세요.저는 무라마주 지사도.잘 부탁드립니다.

⑥延世大学校国際学部の講義を聴講した感想

Kam先生の授業は非常に興味深かった。韓国の近現代史を日本との関係を踏まえながら学べたのが非常に面白く、自分が知らないこともあり学びになった。近現代史を英語で聞くのも面白かった。また、Kam先生が話してくださった、この世界は様々なArgueの衝突であり、そのArgueにどれだけ力があり、Evidenceが強力であるかによって人々が信じるか否かが決まり、多数の人が信じることでそれがFactになるという話が、科学にも人文の世界にも共通しており、新鮮で非常に面白かった。UICの聴講では、高校の倫理で学習したようなことを土台として、ポストコロニアリズムの再定義や思想の変遷をたどるのが興味深かった。最初の二週間は座学メインだが、そのあとは生徒たちのプレゼンで授業が進行するようなので、もっと長く受けていたかったと思った。ポストコロニアリズムとフェミニズム、マルクス主義などが関連性をもっているというのが分かり興味深かった。